

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのかかわりの中で お祭りに同行するぐらいしかできていない。地域の行事ふれあい喫茶等も時間が合わず 参加できない。人員配置に限界があり同行の職員の配置ができない。	地域行事の把握と 作業ない湯の見直しを行い時間を作り 行事参加と地域連携を図っていく	レクリエーションのあり方。レクリエーションの捉え方を職員を含め検討しなおす。それに合わせ作業内容の見直しを検討する。	6ヶ月
2	13	紹介業者を通し人員確保をするが 介護経験がなく 指導方法の見直しが必要である。現実に入職間もない者が指導しなければならない状況にある。	個々の作業や支援の理解度を確認しながら 個々のレベルにあった指導内容の検討を行う。	指導書・指導内容確認書等を活用して 個々の状況を把握し 職員同士で補佐ができるようになる。また指導側になる職員は自分の作業の見直しをしともに成長できる環境を作る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。